

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ニラク海老名本郷店新築工事	階数	地上 1F
建設地	海老名市本郷字本宿2409-1,2410-1	構造	S造
用途地域	工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	700 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	5,600 時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年6月 予定	評価の実施日	2012年12月20日
敷地面積	3,145 m ²	作成者	(株)メガクリエイト
建築面積	2,139 m ²	確認日	2012年12月21日
延床面積	2,093 m ²	確認者	(株)メガクリエイト



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: A: B+: B-: C:

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
参照値: 100%
建築物の取組み: 100%
上記+ 以外の: 75%
上記+: 75%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	遊技場の用途の建物であるが、派手な装飾・色・複雑な材料等は使用せず、シンプルなディテールを基本に設計している。安全に配慮しながら、全体から細部にわたり汎用品を採用し無駄のない設計をしている。	
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
店舗の出入口には風除室を設け、外部の熱負荷を最小限にとどめている。さらに断熱性の高い外壁材料を選択し、照明器具は極力LED器具を採用している。	段差のない安全でわかりやすい店舗計画となっている。来客者の広々とした共用ロビー・飲食店舗も設置している。身体障害者用便所も完備しその他便所も数多く設置している。	可能な範囲で緑地を設けている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
空調機器はCOPの高い最新式の電気式ビル用マルチエアコンを採用し、中間期および初冬期は外気冷房が可能な換気量を確保している。	汎用性の高い材料と高性能で効率のよい材料をバランスよく採用する。	飲食店舗の厨房にはグリーストラップを設置し、周辺インフラへの影響を抑制する計画とする。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される